

## 令和5年度採用された職員提案概要一覧

採用番号	提案名	概要	担当課
5-1	ファイリングルールの共通化	共通の文書の保存ルールやガイドラインを作成し、ある程度統一した文書の保存ができるようにする。	総務課
5-2	RPAワーキンググループの設置	定期的に(月に1回、2時間程度)RPAのシナリオ作成や相談するワークを開く ※イメージは深谷市役所のRPAワーキンググループですが、RPAにこだわらなくてもよい気もします(AdobeIllustrator、Photoshop、Excelマクロ等)	企画課
5-3	時短で議事録作成!!!～AI音声文字起こしシステムの導入～	議事録作成の業務効率化を図るため、AI音声文字起こしシステムの導入を行う。	企画課
5-4	日曜開庁の見直しについて	①現状の証明書発行業務のみで日曜開庁を続けるのであれば、月2回の日曜開庁を月1回とし、ゆくゆくは廃止に向けたいと思います。(理由:マイナンバーを活用し、コンビニにて証明書発行を受けられる。マイナンバーの普及促進にもつながる) ②現状の証明書発行に加えて、子育て支援課・健康づくり支援課・社会福祉課・高齢介護課・国保年金課業務においても、日曜にしか来られない方向けに日曜開庁の機会を作ってみてはいかがでしょうか。	企画課
5-5	職員研修の動画配信	市役所で実施する研修については、全て録画を行い、職員向け限定により動画配信を行い、各自で視聴できるようにする。	総務課
5-6	職員証の表示の変更	【目的】 職員証の表示を個人を特定されにくくする。併せて、デザインを視認性や多様性に考慮したものに変更する。 【方法】 ①氏名表記から名字のみに変更 ②フォントを現行のHG丸ゴシックM-PROからUDフォントに変更 ③増加している外国人対応のため、ローマ字表示を併記 ④名前を消した分、文字サイズを拡大し、視認性を向上 【参考】 ・全国20政令市のうち、12団体(60%)は名字のみ(読売新聞調べ) ・「フルネーム→名字」に変更した先行自治体の例:佐賀市(R5)、下松市(R5)	総務課
5-7	AIを活用した総合案内サービス(AIチャットボット)の導入について	・ホームページからサイトにアクセスすると、自動応答サービスによる対話形式のチャットが始まる仕組みを作る。 ・質問に対しての回答に関するリンクを貼り、問題解決に必要な詳細な情報を得ることができるようにする。 ・質問に対して回答が表示された後に「問題が解決したか」「回答が違う」の2択で答えてもらう。 ・AIが学習することにより、様々な質問に対応可能となる。 ・将来的には、多言語対応を可能とする。	企画課
5-8	地域愛醸成作戦	地域への愛着を持ってもらうため、職員向け勉強会「はにゅう学」講座や、はにゅうの魅力とすることをみんなで出し合う座談会などを開催する(歴史、観光地、グルメ、イベントなど)受講・修了者や参加者は「はにゅうコンシェルジュ」に任命、任命書、専用名札、名札に貼るシール、名刺授与。 定期的な「はにゅう検定」の受験で格が上がる(免許証のようにラインの色でコンシェルジュ度が違う) ※専用名札は、見た目は免許証。顔写真(イラスト可)、初心者はブルーライン、中級者は〇〇ライン、上級者はゴールドライン、有効期限「一生」。「種類」の欄に得意分野を表記「歴史」「キャラクター」「グルメ」「イベント」「ショッピング」「観光地」など	総務課